

みやぎの交通事故

令和5年中

都道府県別交通事故死者数

人口10万人当たりの死者数

順位	都道府県名	人数	順位	都道府県名	人数
1	徳島県	3.98	25	沖縄県	2.59
2	三重県	3.79	26	鳥取県	2.57
3	青森県	3.74	27	岐阜県	2.57
4	山梨県	3.62	28	鹿児島県	2.56
5	香川県	3.53	29	新潟県	2.55
6	秋田県	3.44	30	北海道	2.55
7	和歌山県	3.43	31	石川県	2.50
8	高知県	3.40	32	群馬県	2.46
9	島根県	3.34	33	京都府	2.31
10	愛媛県	3.29	34	熊本県	2.15
11	茨城県	3.27	35	長野県	2.08
12	山形県	3.27	36	宮城県	2.06
13	栃木県	3.09	37	千葉県	2.03
14	福島県	3.07	38	福岡県	2.01
15	滋賀県	3.05	39	奈良県	1.99
16	富山県	3.05	40	静岡県	1.95
17	岩手県	2.96	41	愛知県	1.93
18	大分県	2.89	42	兵庫県	1.91
19	宮崎県	2.85	43	大阪府	1.69
20	広島県	2.83	44	埼玉県	1.66
21	長崎県	2.81	45	佐賀県	1.62
22	山口県	2.67	46	神奈川県	1.25
23	福井県	2.66	47	東京都	0.97
24	岡山県	2.63		全国	2.14

※人口は、令和4年10月1日現在の推計人口（総務省）

市区町村別の死者数

市区町村名	死者数	市区町村名	死者数
仙台市	11	大河原町	0
青葉区	3	村田町	1
宮城野区	4	柴田町	0
若林区	1	川崎町	1
太白区	2	丸森町	0
泉区	1	亘理町	0
石巻市	2	山元町	1
塩竈市	0	松島町	0
気仙沼市	3	七ヶ浜町	0
白石市	1	利府町	0
名取市	4	大和町	1
角田市	0	大郷町	0
多賀城市	0	大衡村	0
岩沼市	2	色麻町	0
登米市	1	加美町	0
栗原市	3	涌谷町	0
東松島市	1	美里町	1
大崎市	5	女川町	0
富谷市	1	南三陸町	0
蔵王町	3	高速自動車道	5
七ヶ宿町	0	総合計	47

人口10万人当たりの死者数

3人台 2人台 2人未満

一人ひとりが身につけよう
ルールとマナー

宮城県警察本部

● 交通事故発生状況（宮城・東北・全国）

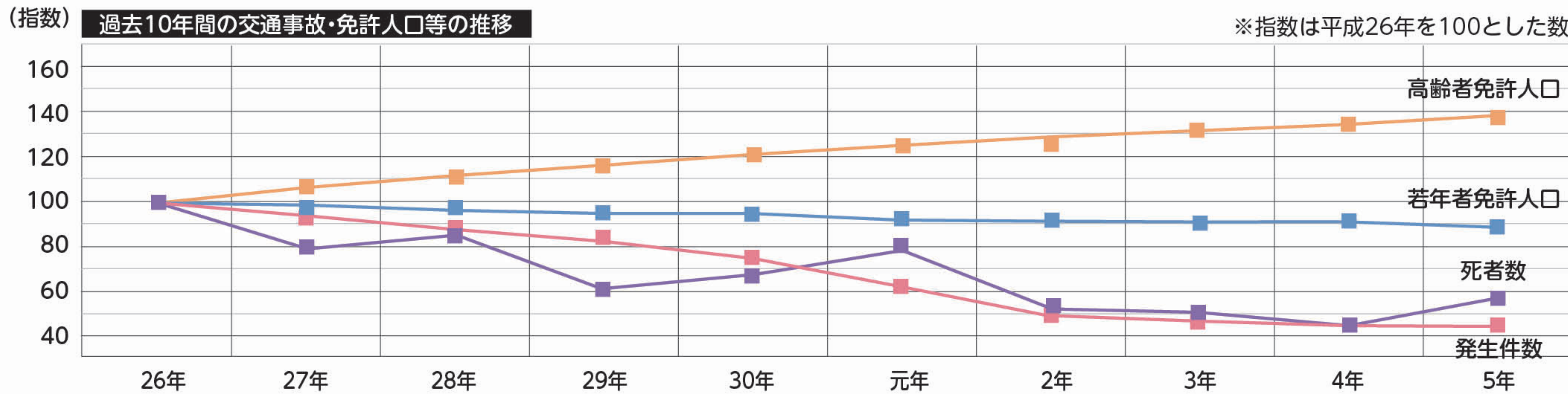
● 宮城県

区分	発生件数	死亡事故		負傷者数		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
令和5年	4,033	44	47	463	4,469	4,932
令和4年	4,117	37	37	440	4,472	4,912
増減数	-84	7	10	23	-3	20
増減率	-2.0	18.9	27.0	5.2	-0.1	0.4
1日当たり	11.0	0.1	0.1	1.3	12.2	13.5

● 東北・全国との比較

区分		令和5年	令和4年	増減数	増減率	1日当たり
宮城県	発生件数	4,033	4,117	-84	-2.0	11.0
	死者数	47	37	10	27.0	0.13
	負傷者数	4,932	4,912	20	0.4	13.5
東北	発生件数	15,003	14,832	171	1.2	41.1
	死者数	248	211	37	17.5	0.68
	負傷者数	17,864	17,529	335	1.9	48.9
全国	発生件数	307,930	300,839	7,091	2.4	843.6
	死者数	2,678	2,610	68	2.6	7.34
	負傷者数	365,595	356,601	8,994	2.5	1,001.6

● 宮城県の交通情勢の推移



区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
交通事故	発生件数	9,142	8,624	7,986	7,491	6,815	5,675	4,487	4,286	4,117
	死者数	83	66	71	51	56	65	44	42	37
	負傷者数	11,703	10,913	10,057	9,353	8,509	6,941	5,483	5,182	4,912
免許人口		1,535,502	1,539,353	1,542,955	1,545,353	1,546,701	1,544,213	1,542,518	1,541,377	1,540,919
	若年者	118,427	116,554	114,591	113,011	112,074	109,733	108,706	108,016	107,546
	高齢者	279,482	297,209	312,391	327,244	340,355	350,534	360,364	369,586	377,290
車両台数	1,846,864	1,859,367	1,863,192	1,867,411	1,865,935	1,864,810	1,858,974	1,859,448	1,857,075	1,858,791

※若年者は24歳以下、高齢者は65歳以上 ※車両台数は各年3月末現在

● 過去5年間の主な交通事故発生状況

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
子供	件数	324	253	220	227
	死者数	0	0	0	0
	傷者数	379	309	261	266
高齢者	件数	930	742	654	570
	死者数	22	20	24	18
	傷者数	1,011	785	701	596
歩行者	件数	692	549	513	505
	死者数	19	15	13	18
	傷者数	693	553	513	496

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
自転車	件数	842	664	586	624
	死者数	5	4	5	3
	傷者数	843	665	588	630
若年運転者	件数	743	588	586	559
	死者数	8	5	7	1
	傷者数	927	765	739	691
高齢運転者	件数	1,294	1,148	1,002	1,076
	死者数	12	14	13	13
	傷者数	1,565	1,402	1,148	1,271

※子供の事故は、中学生以下の子供が死傷した事故



「今日もまた あなたの無事故 待つ家族」

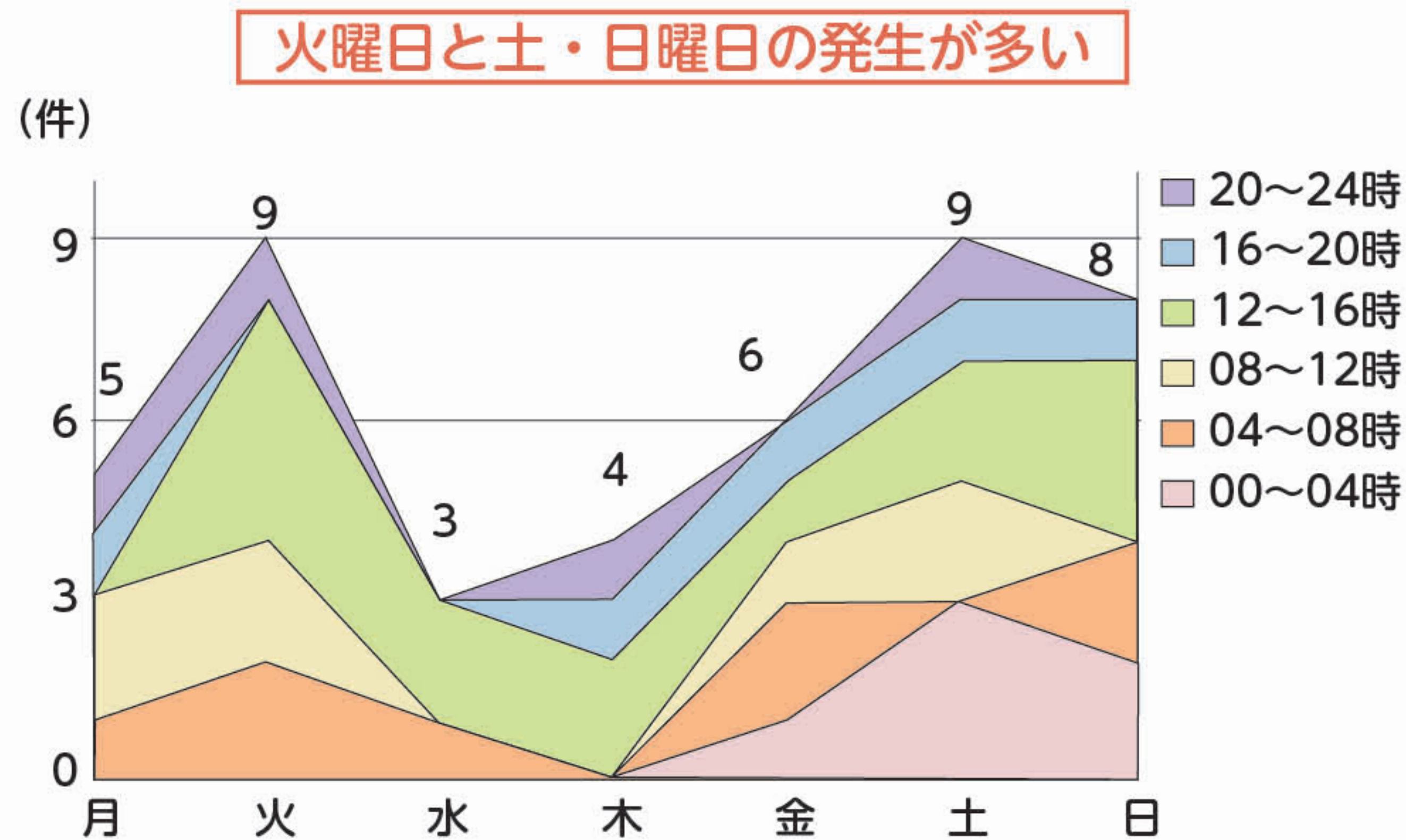
交通死亡事故発生状況

いつ？

●時間帯別発生状況

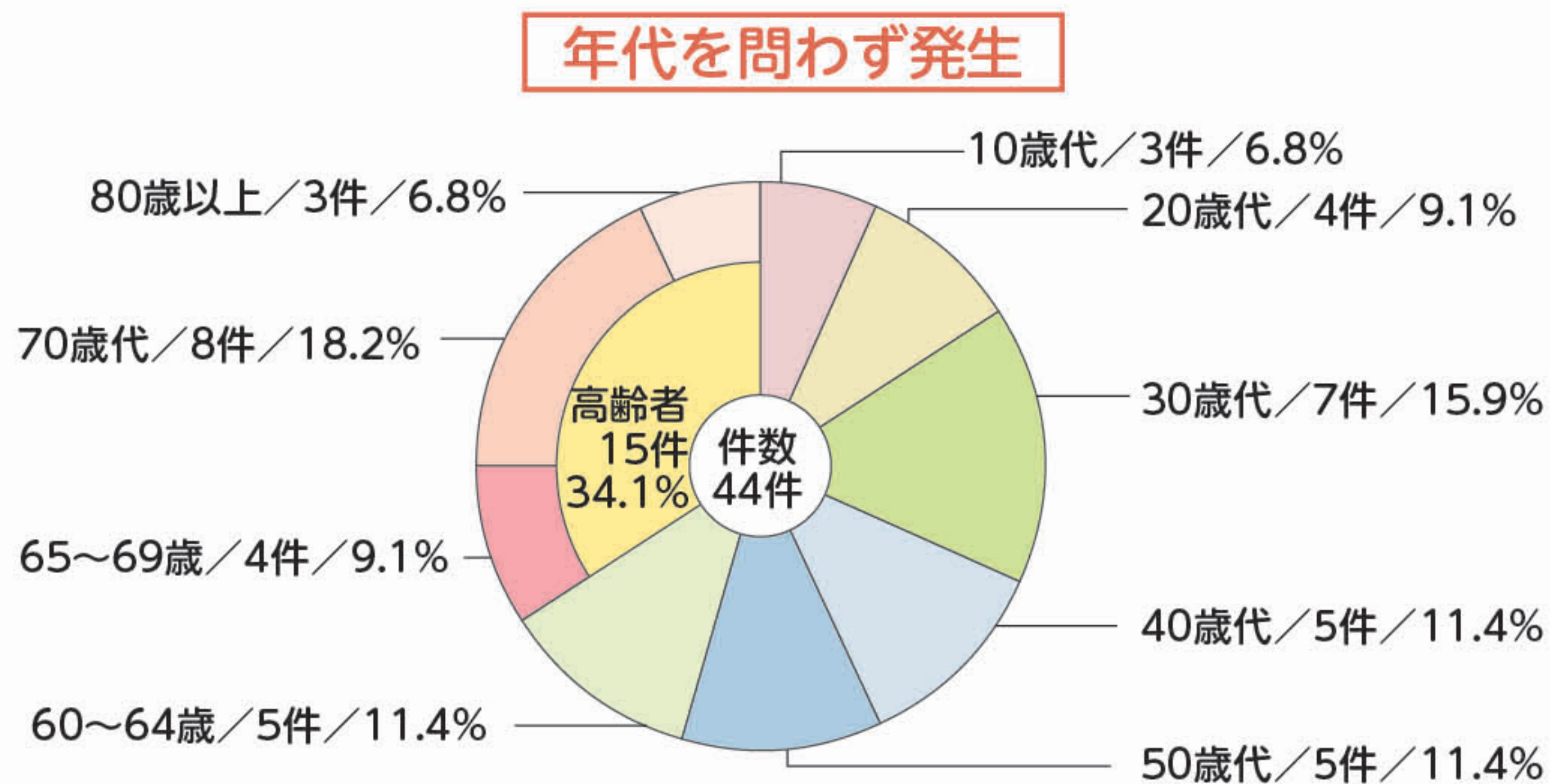


●曜日・時間別発生状況

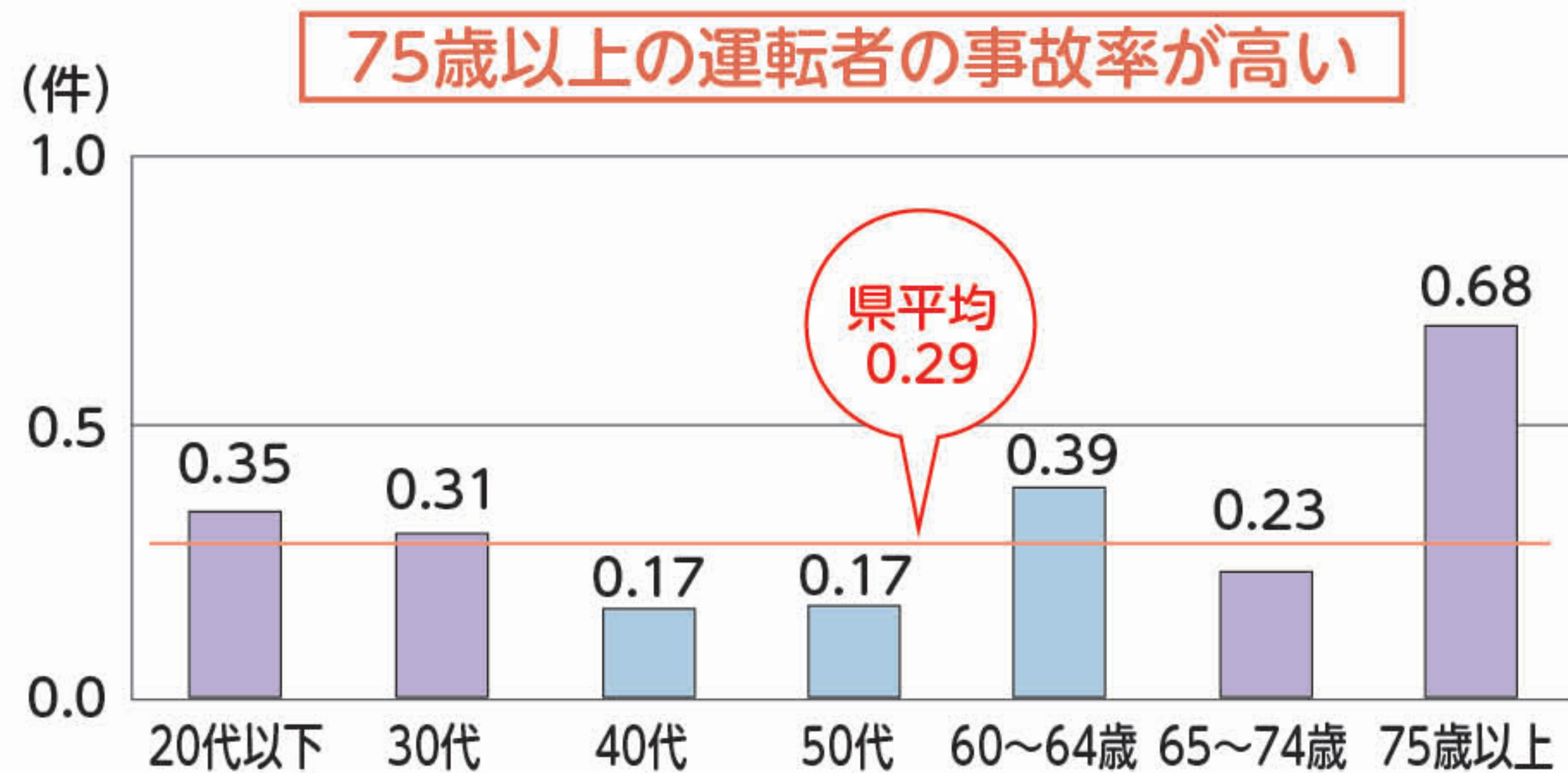


だれが？

●第1当事者の年代別発生状況

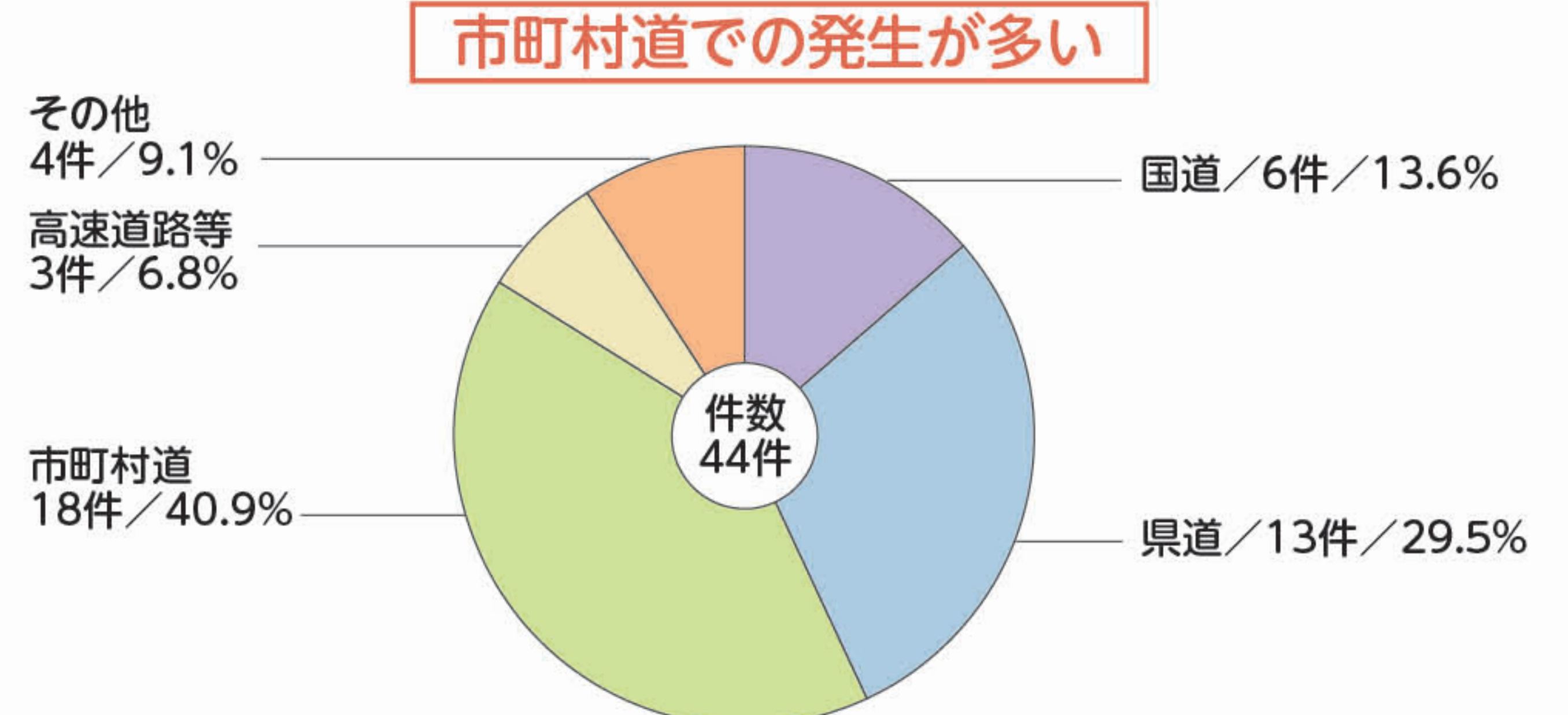


●免許人口1万人当たりの発生状況

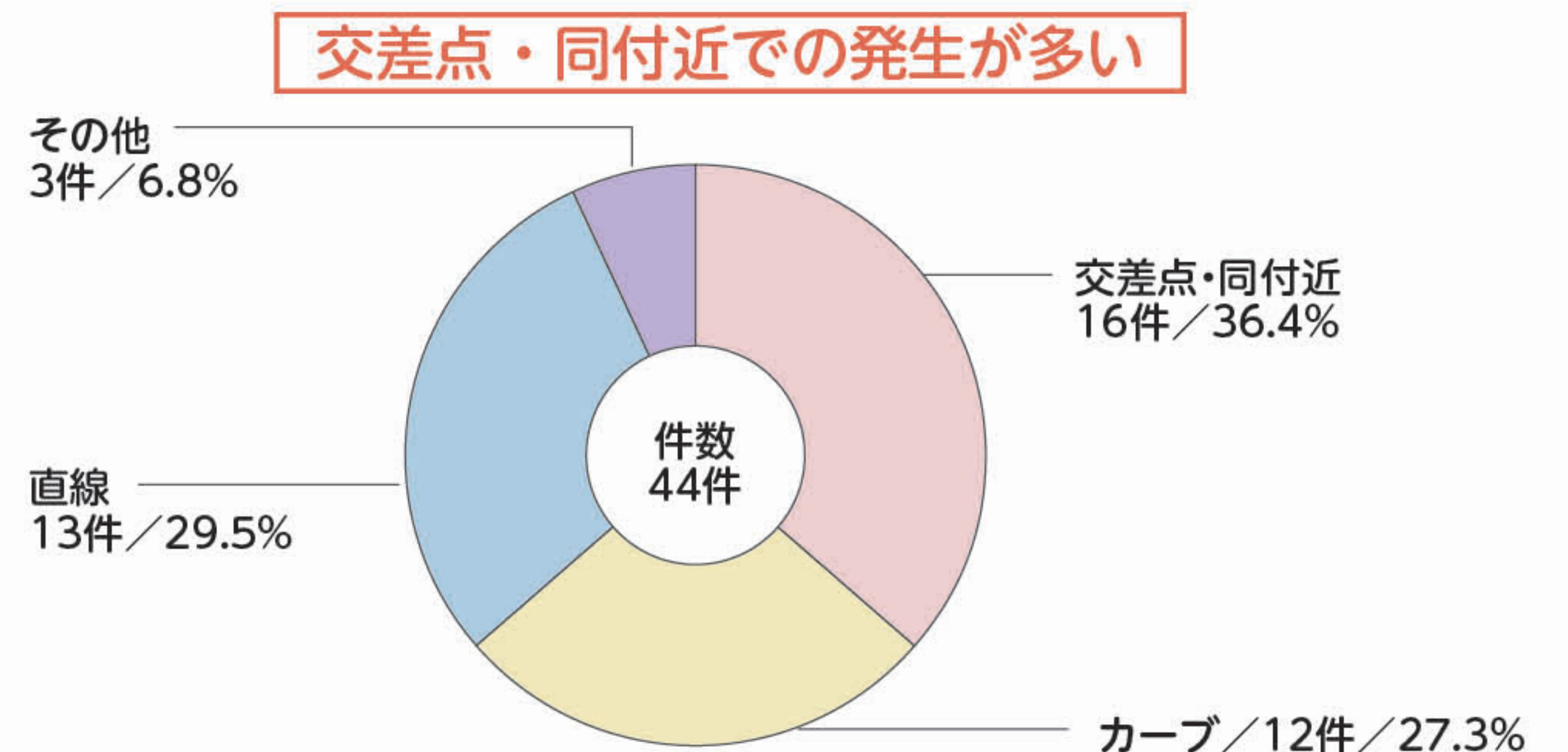


どこで？

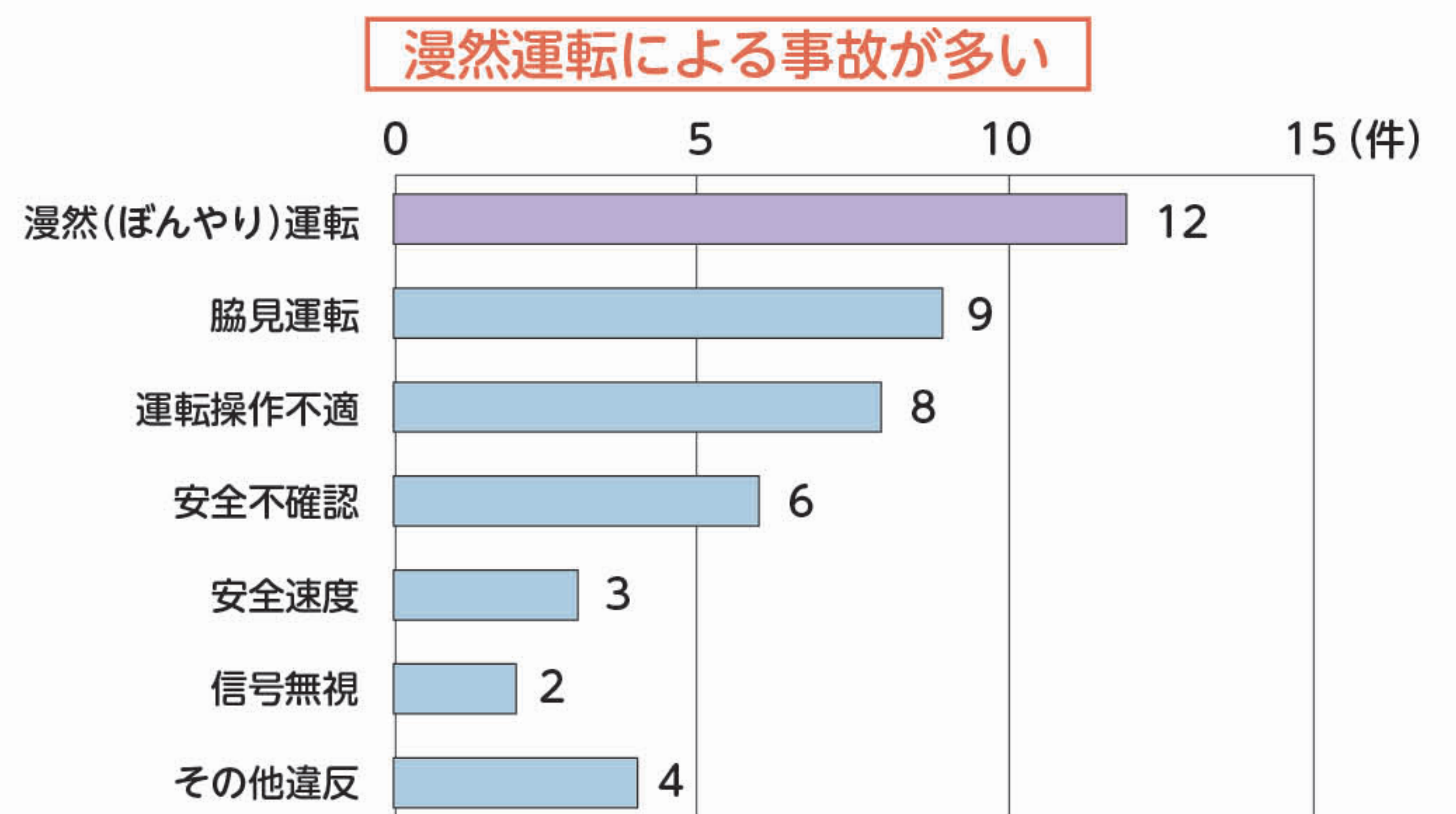
●道路別発生状況



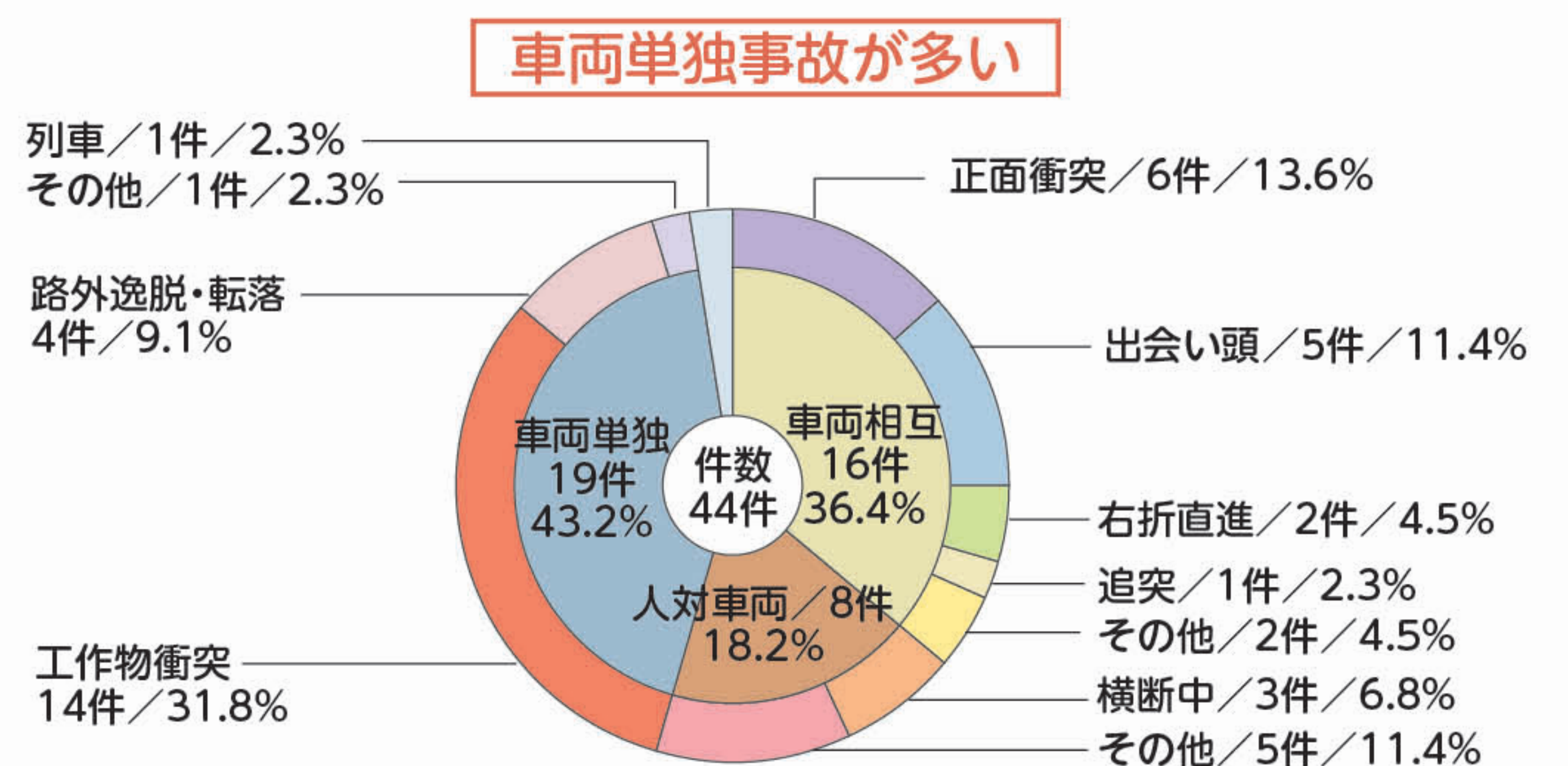
●道路形状別発生状況



どんな原因で？



どんな事故？

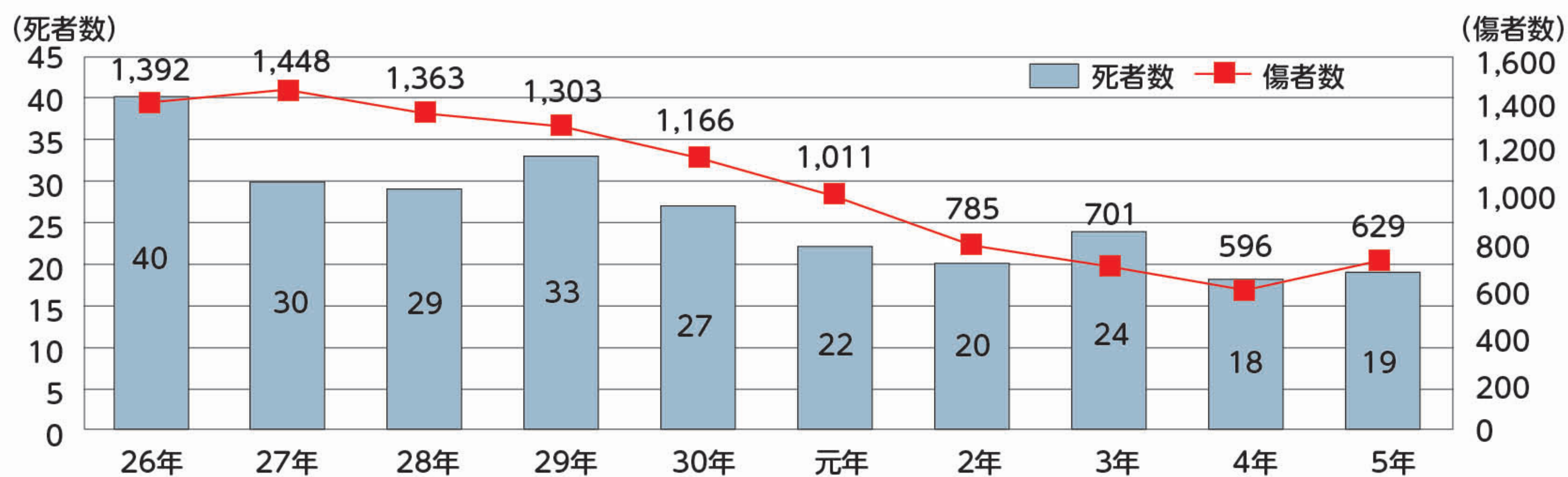


「身につけよう 交通ルールと ヘルメット」

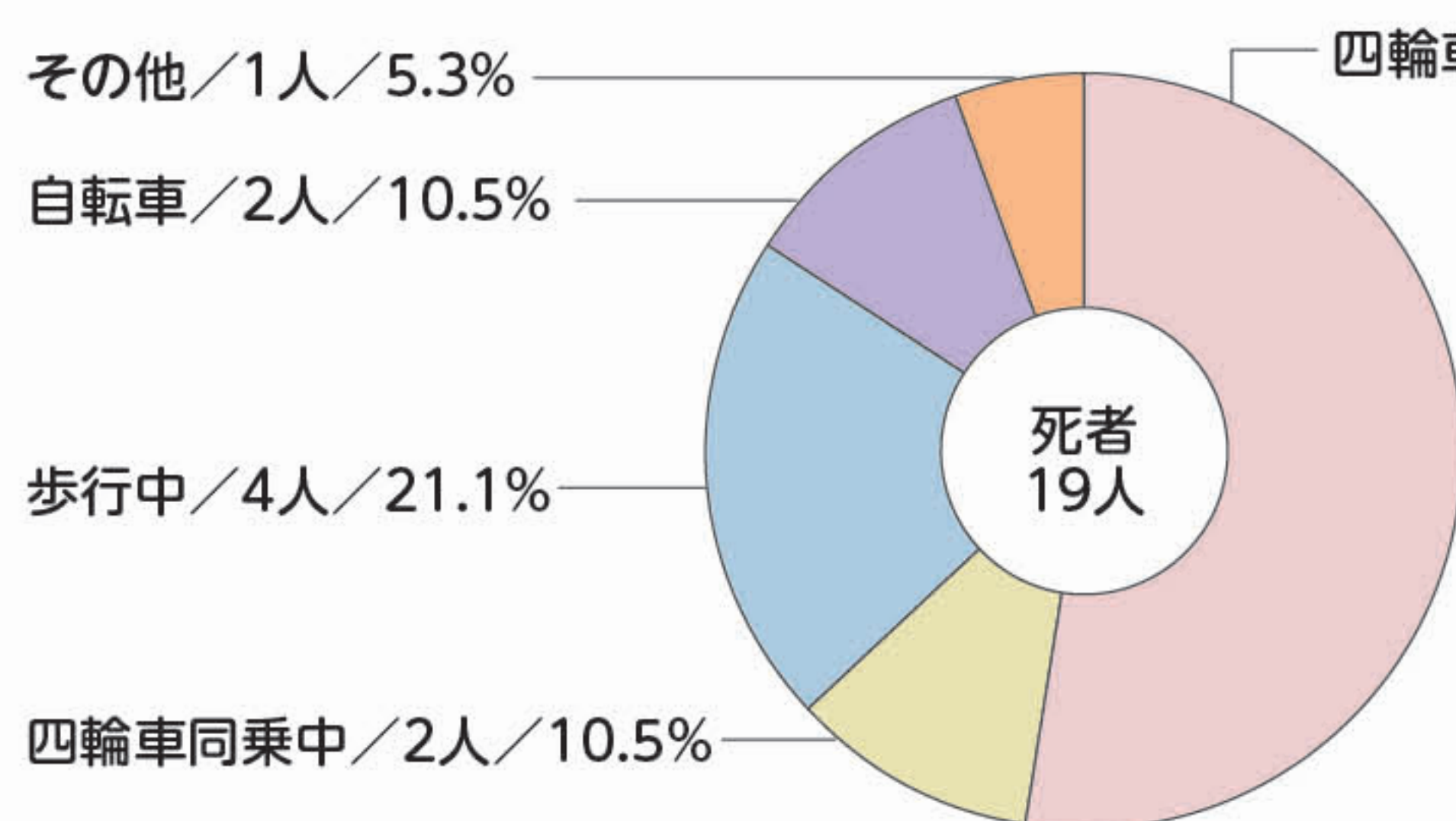
高齢者の事故

高齢者が死傷した交通事故

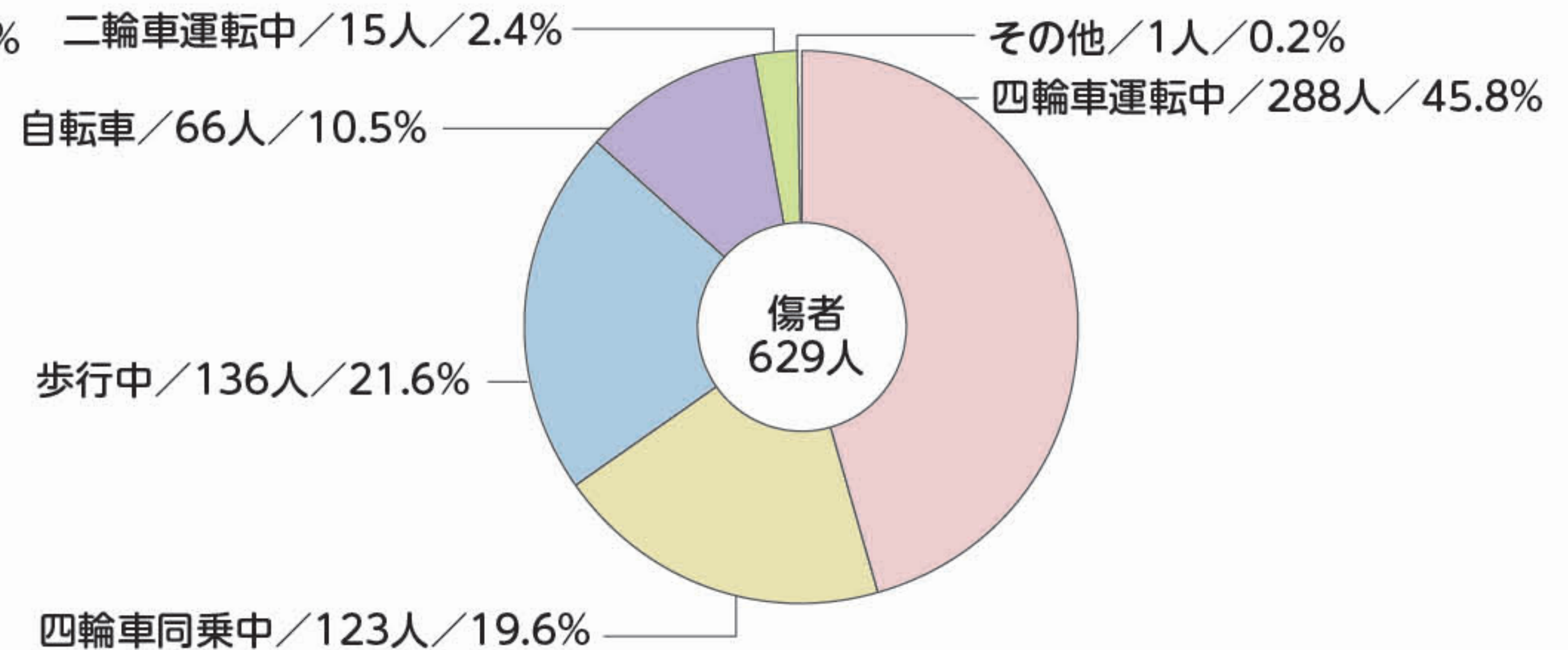
● 高齢死傷者の年次推移 死者数、傷者数共に減少傾向で推移



● 状態別死者数 四輪車運転中が約5割を占める



● 状態別負傷者数 四輪車運転中が約5割を占める

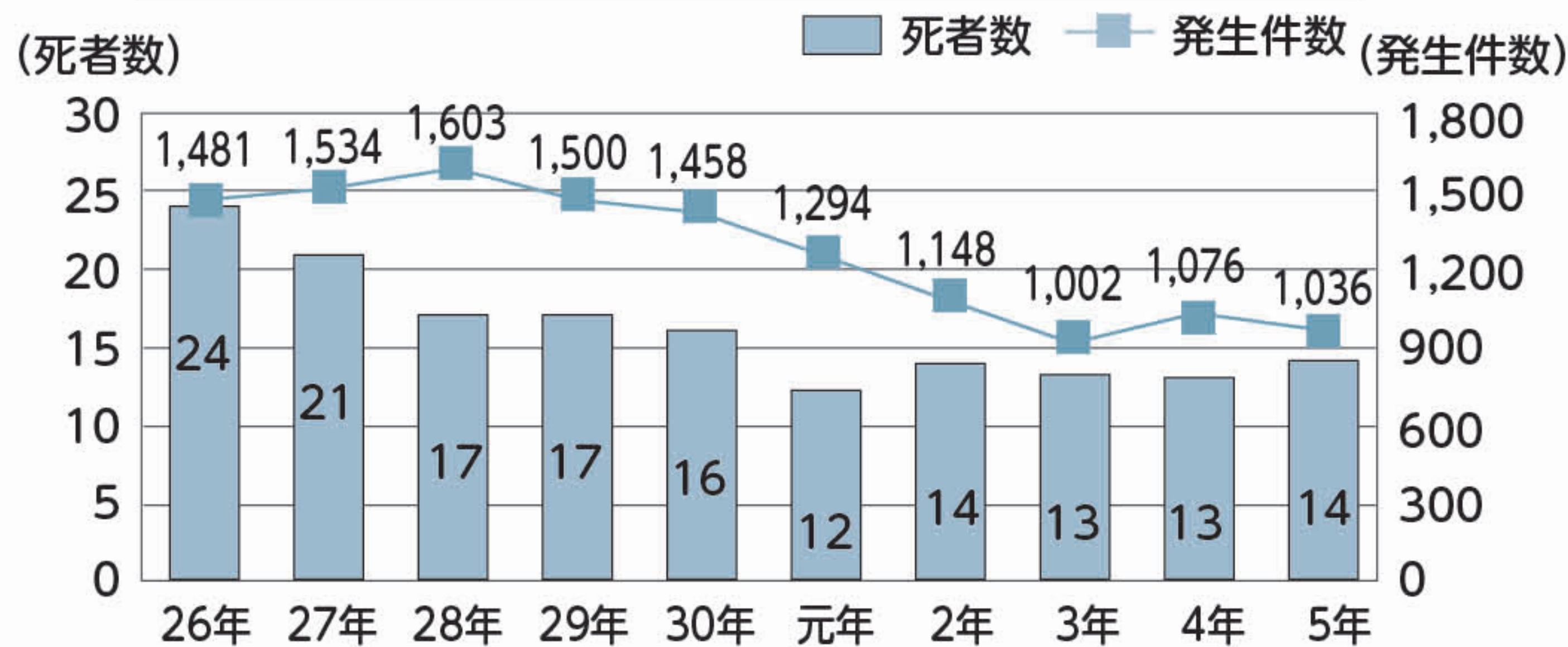


高齢運転者の事故

一般原付以上を運転する高齢者が第1当事者となった（起こした）交通事故

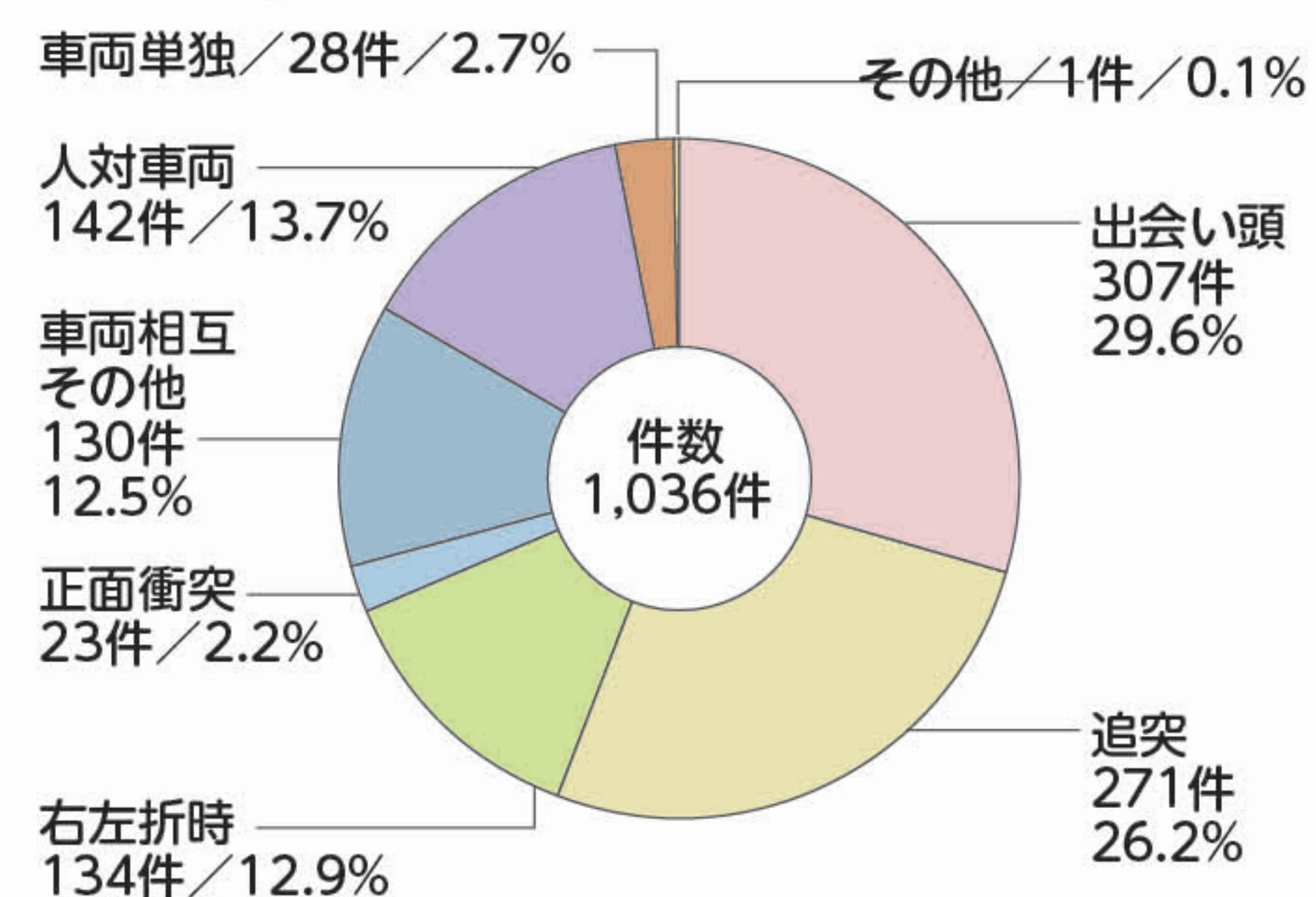
● 高齢運転者事故の年次推移

死者数は横ばい、発生件数は減少傾向で推移



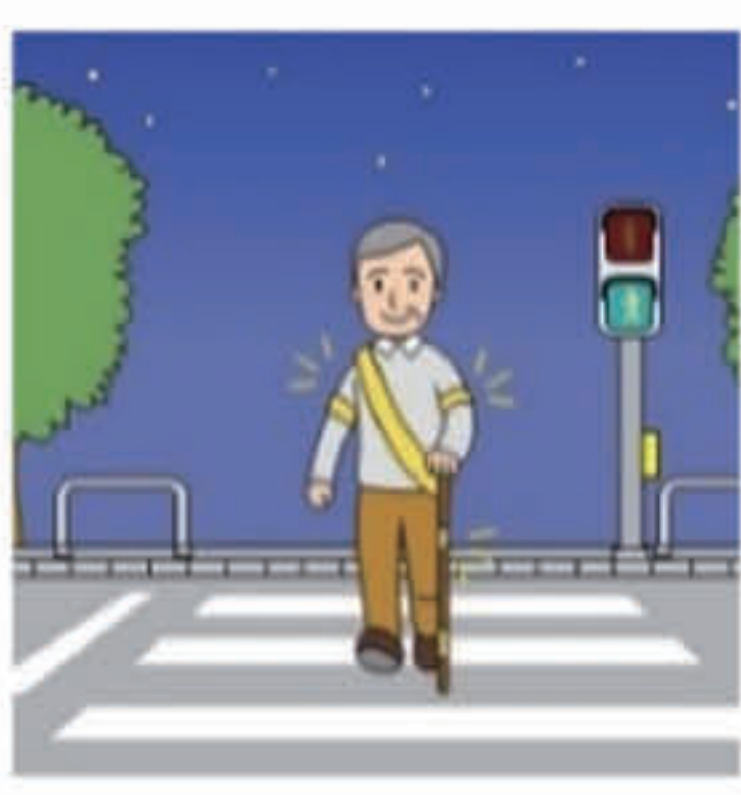
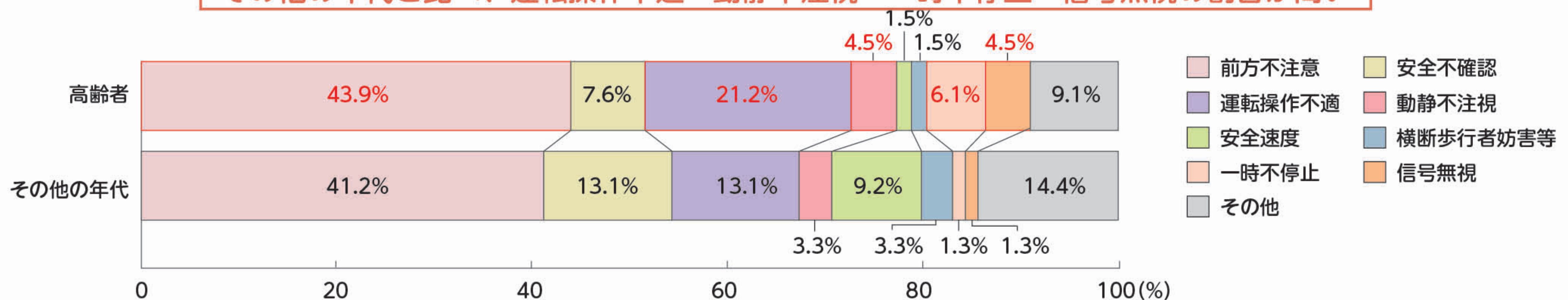
● 高齢運転者事故の形態

出会い頭事故・追突事故が多い



● 死亡事故の違反・原因割合（令和元年～令和5年）

その他の年代と比べ、運転操作不適・動静不注視・一時不停止・信号無視の割合が高い



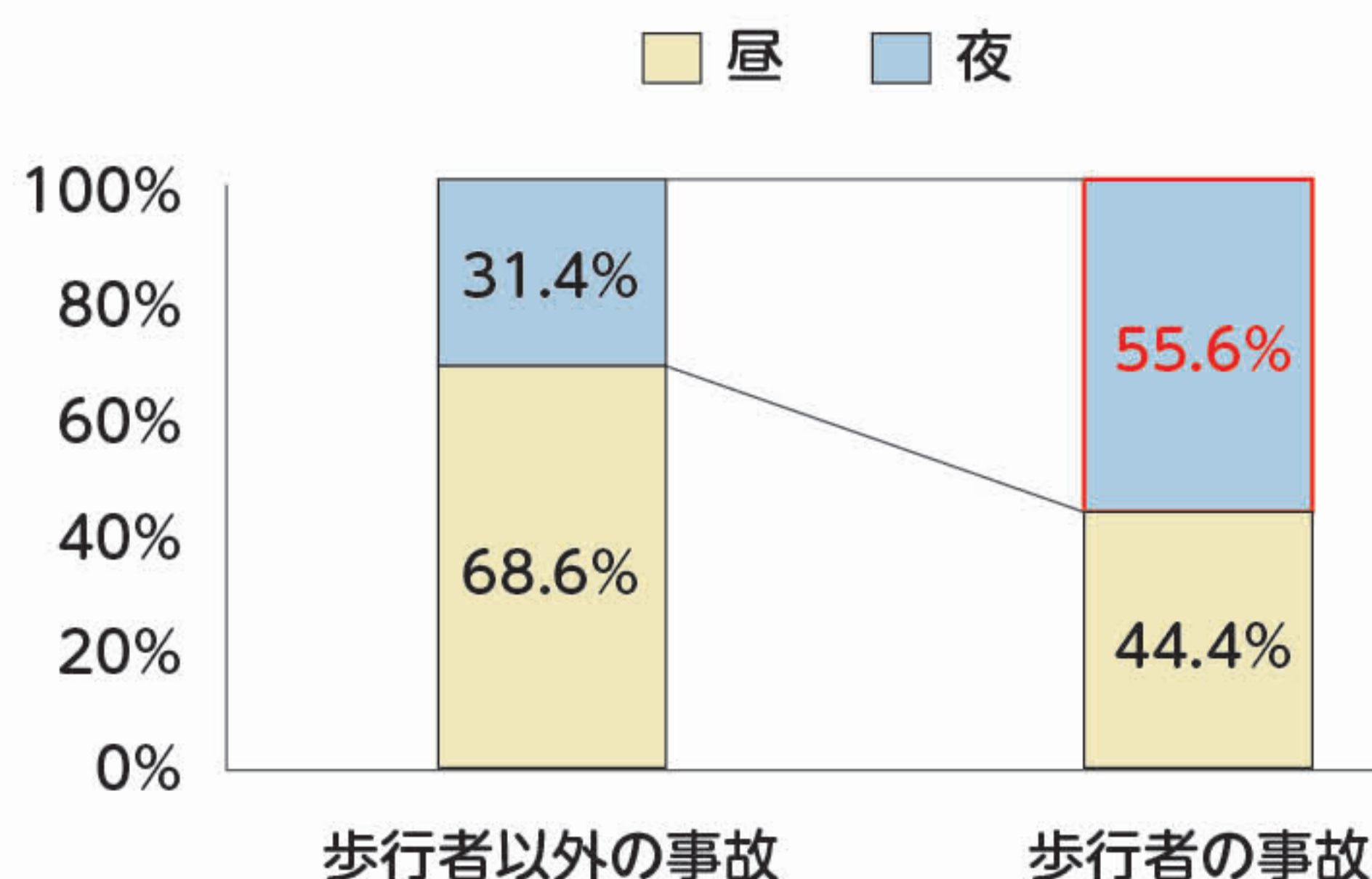
「反射材 光って気づいて 事故防止」

歩行者事故

歩行者が死傷した事故

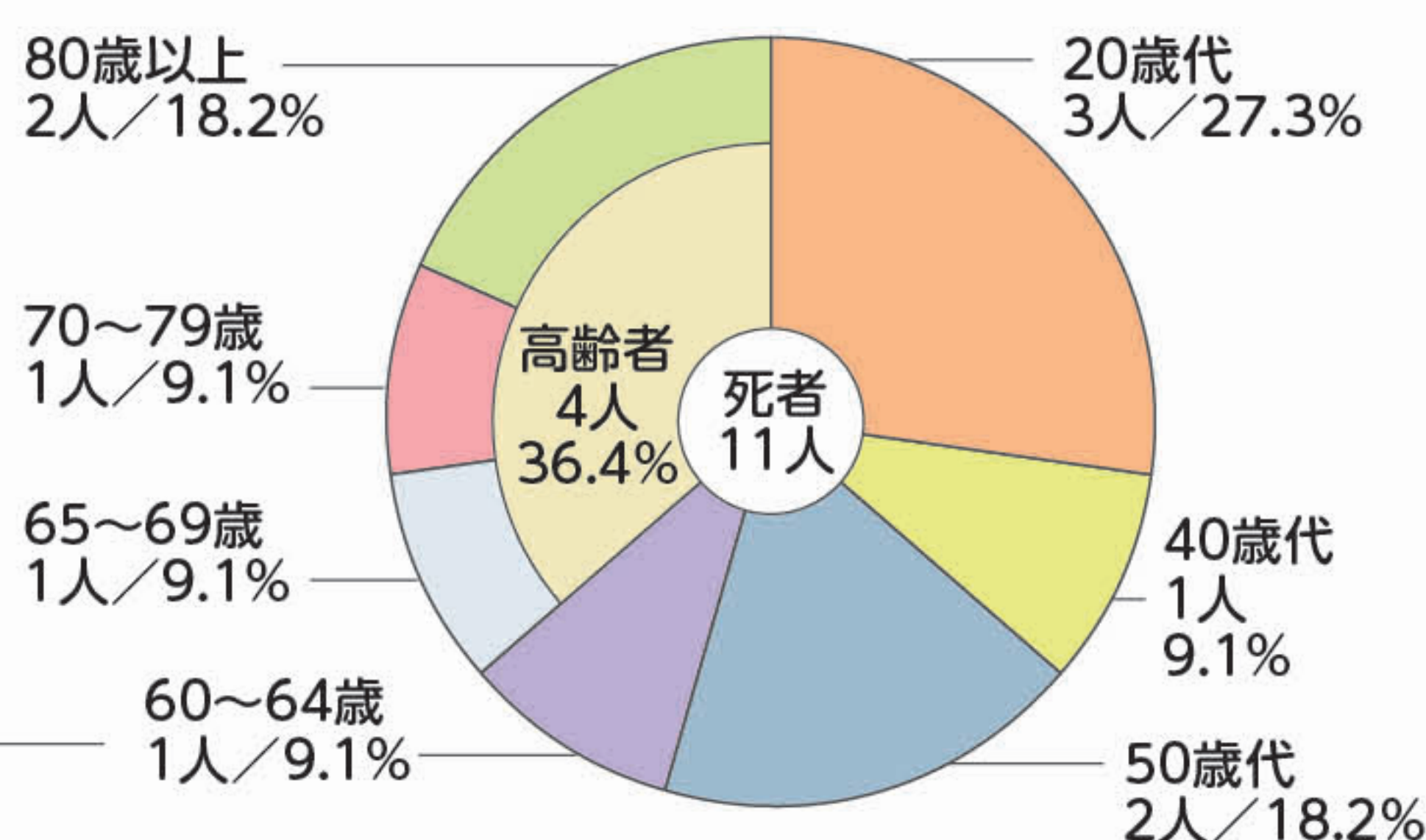
● 昼夜別死亡事故発生割合

歩行者以外の死亡事故と比べ、夜の発生割合が高い



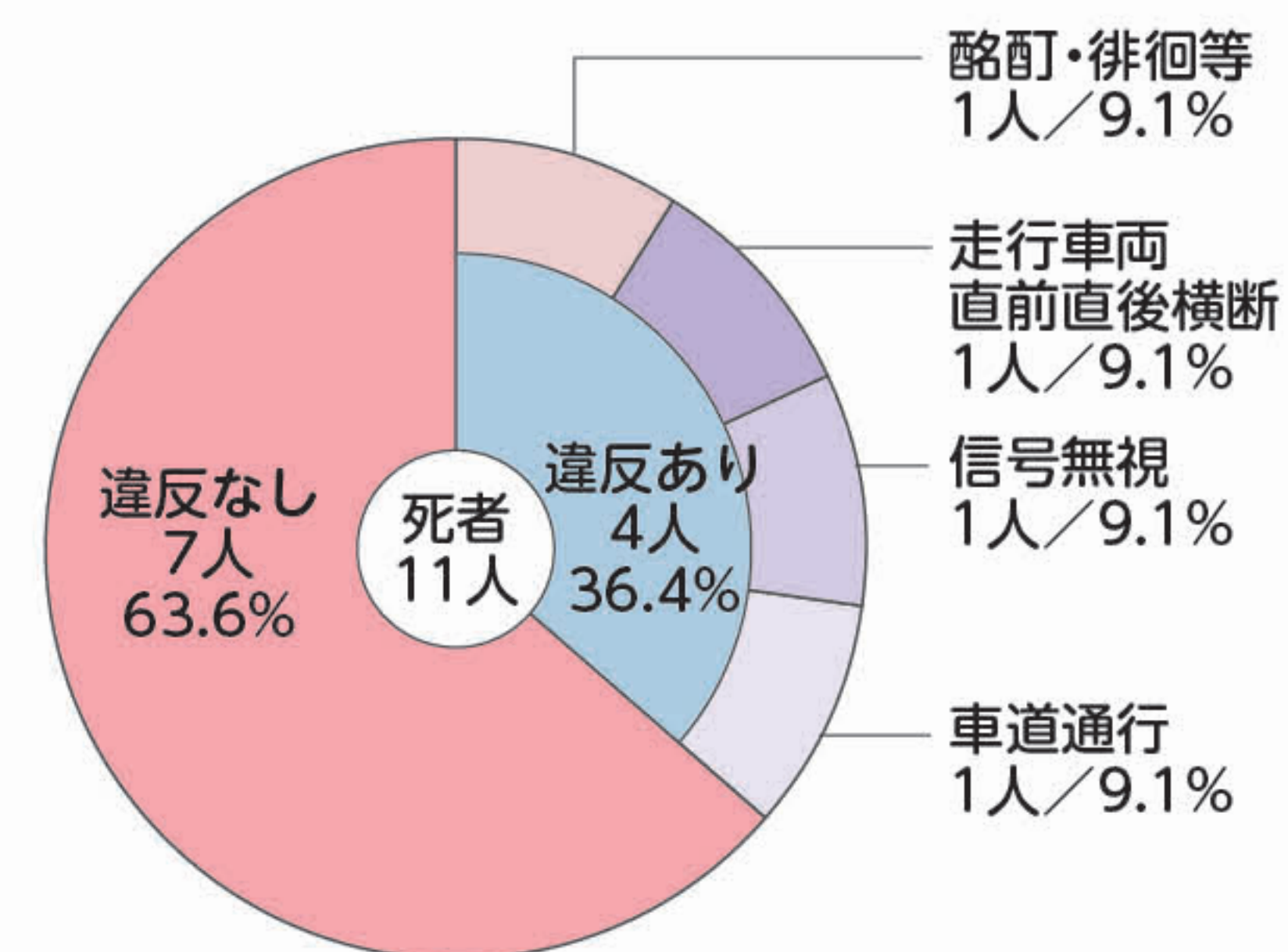
● 歩行中死者の年代別

歩行中の死者の約4割が高齢者



● 歩行中死者の違反別

死者の約4割に違反あり

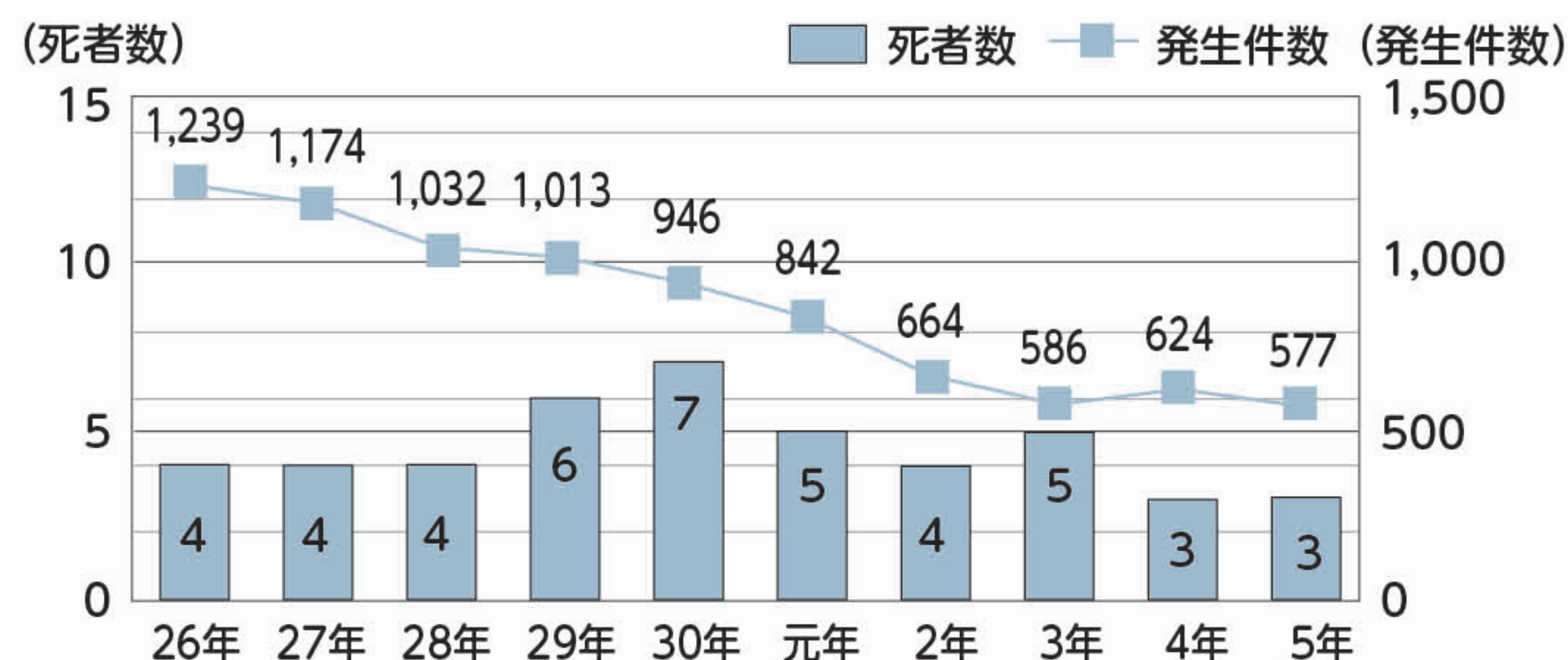


自転車の事故

自転車乗用者（同乗者を含む）が死傷した事故

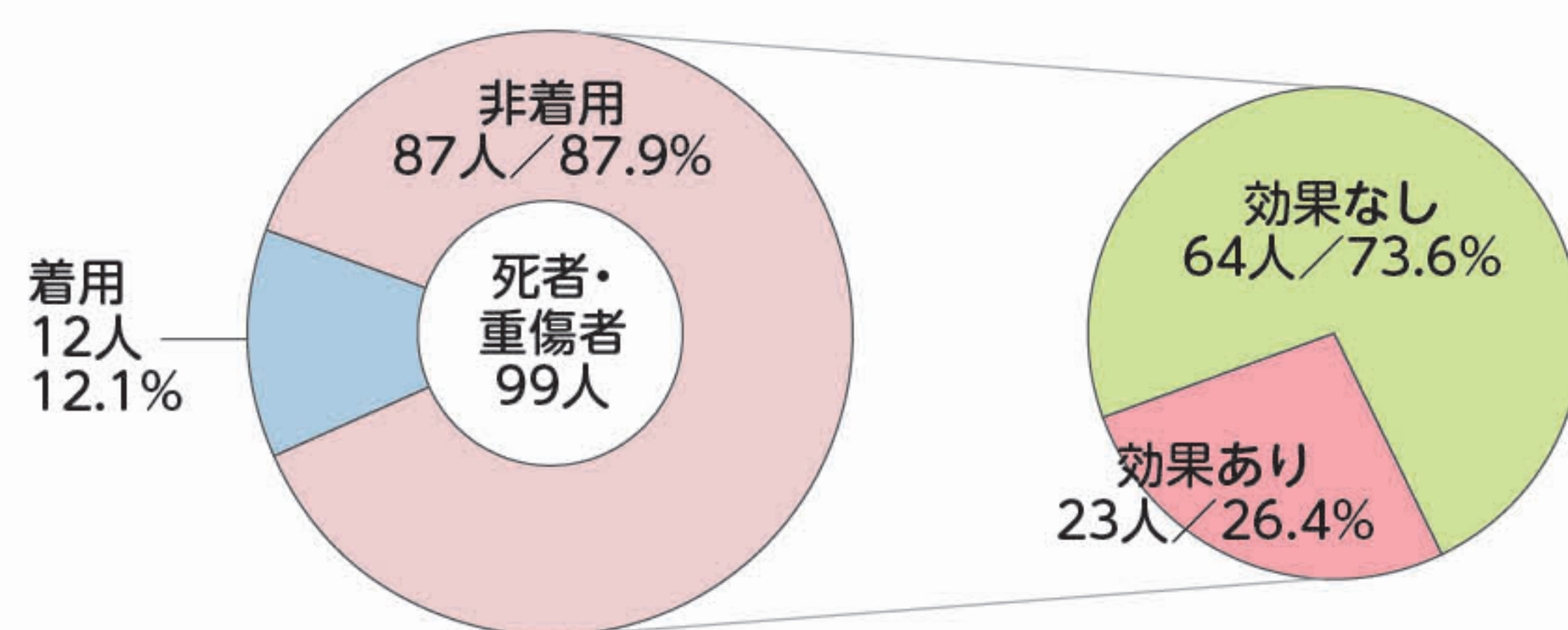
● 自転車の事故の発生推移

死者数は横ばい、発生件数は減少傾向で推移



● 死者・重傷者のヘルメット着用率と効果等

ヘルメット非着用者87人のうち23人は、着用していれば被害軽減の効果があったと思われる

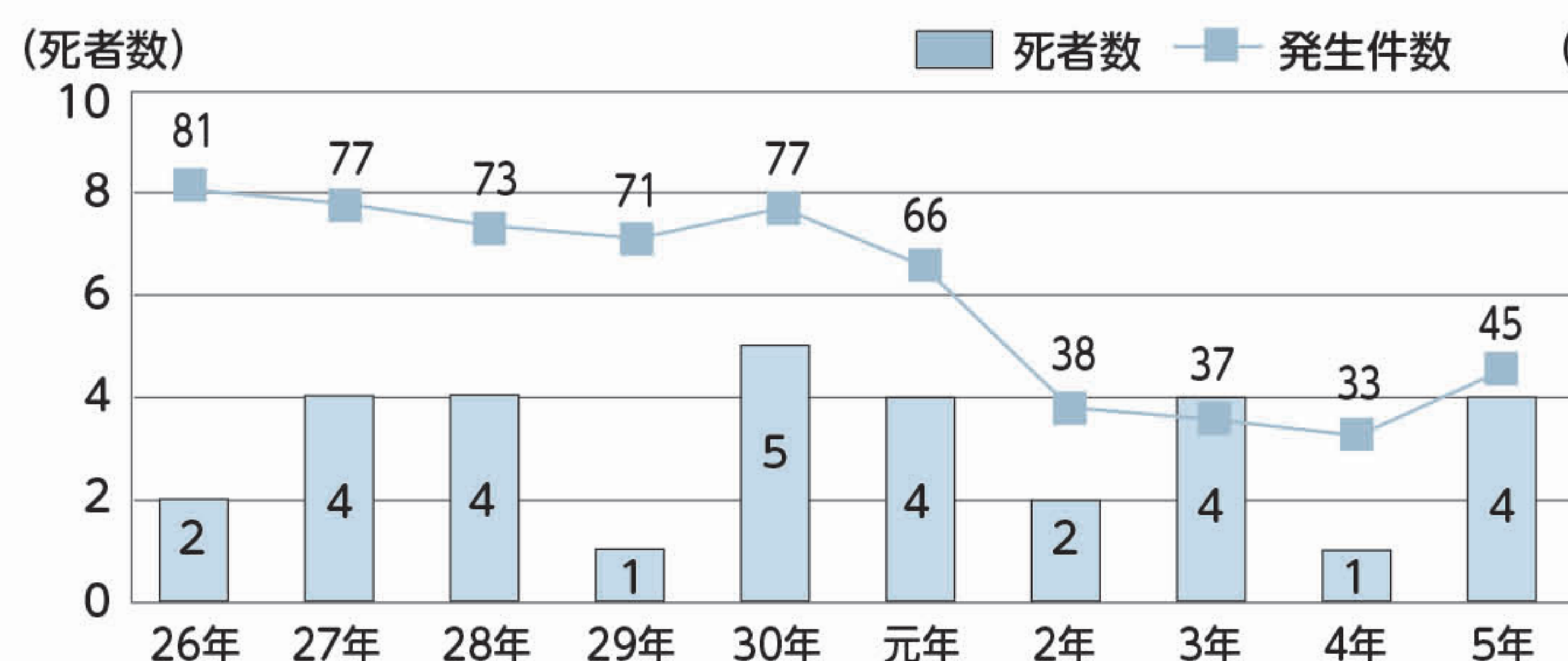


飲酒運転事故

一般原付以上の運転者が飲酒（酒気帯びを含む）運転をして第1当事者となった（起こした）交通事故

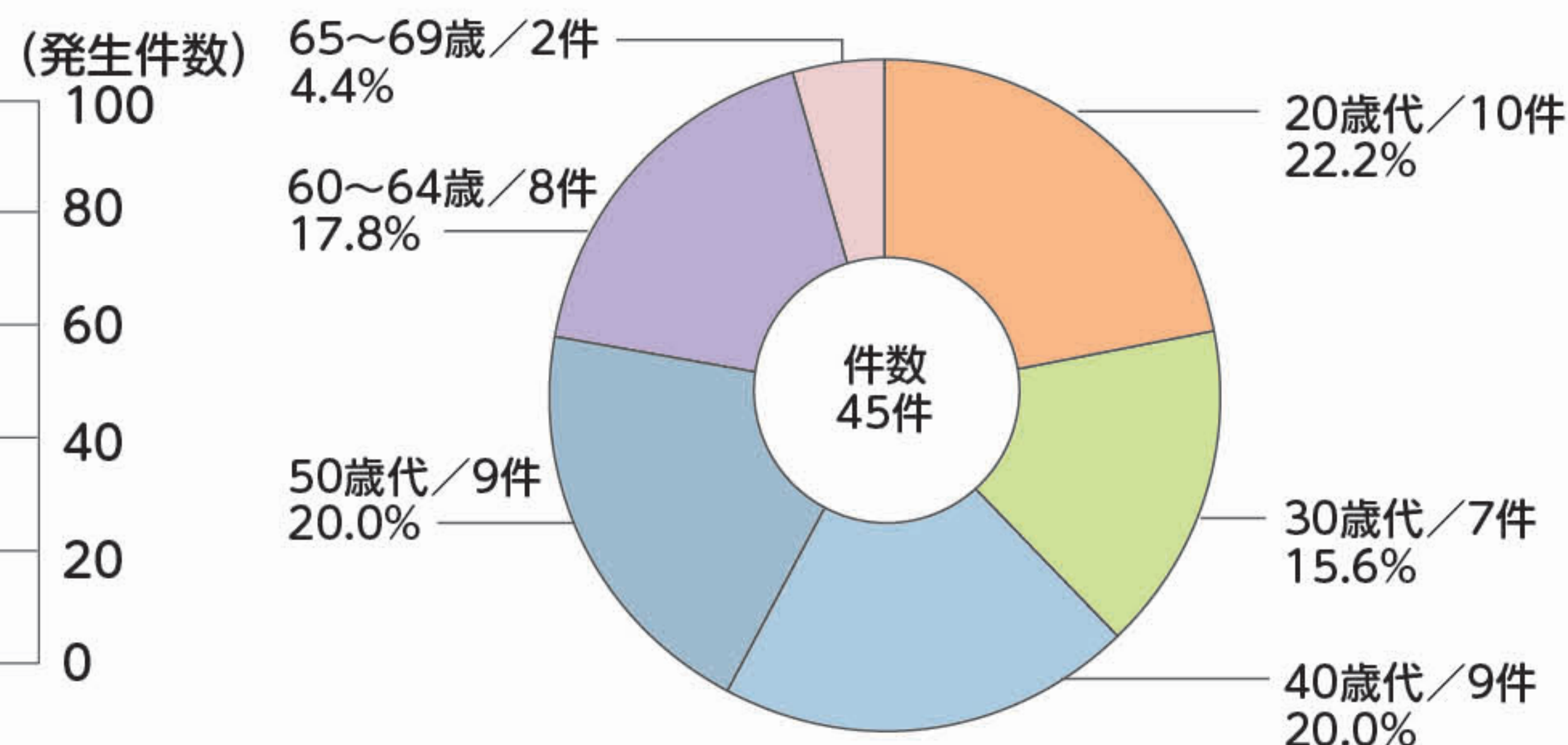
● 飲酒運転事故の発生推移

令和元年以降、件数は減少傾向で推移



● 第1当事者の年代別発生状況

20歳代、60歳代による事故が多い

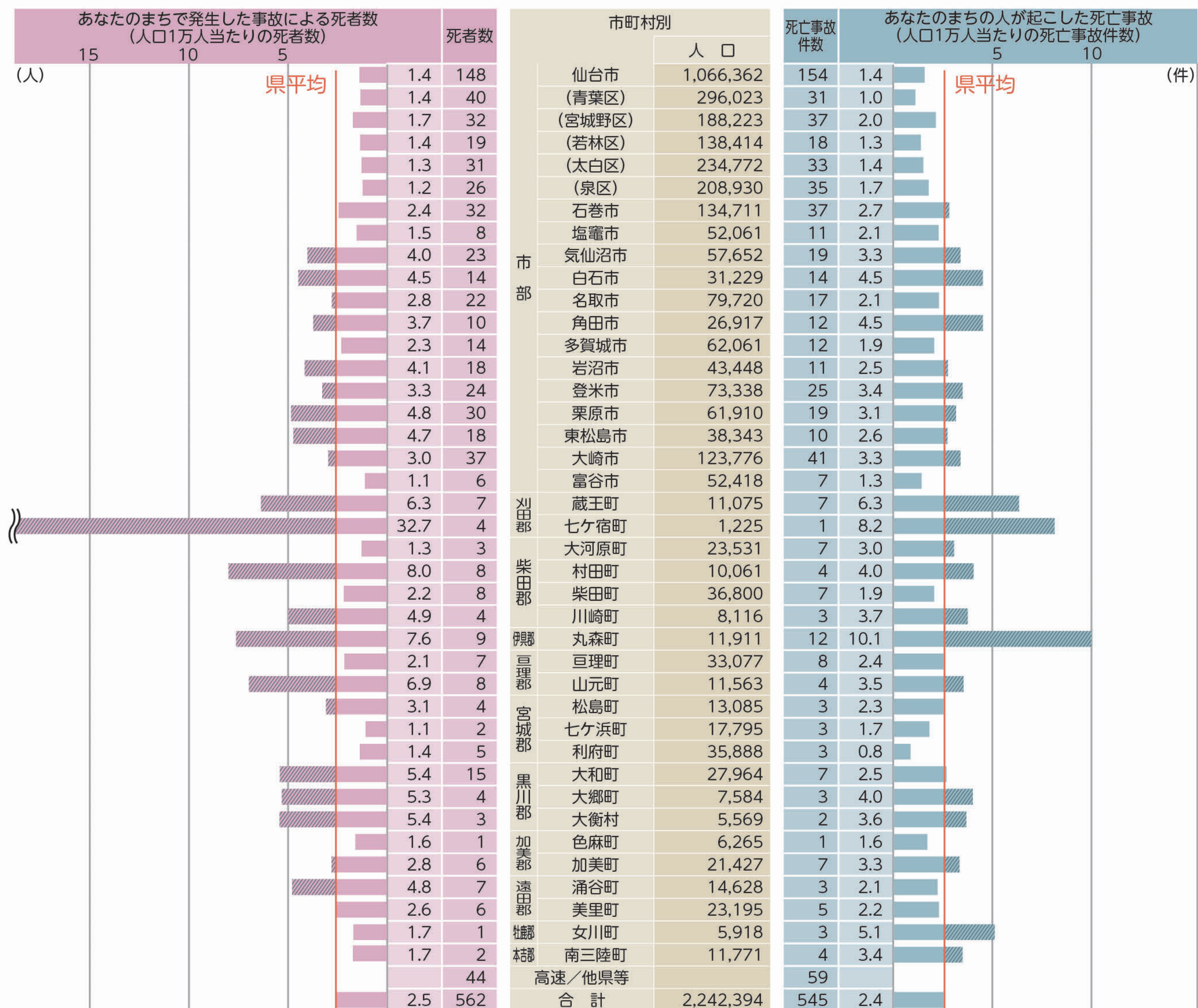


区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数	81	77	73	71	77	66	38	37	33	45
死者数	2	4	4	1	5	4	2	4	1	4
負傷者数	108	104	91	97	98	91	55	49	50	52



「わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり」

過去10年間の市区町村別交通事故発生状況（平成26年～令和5年）



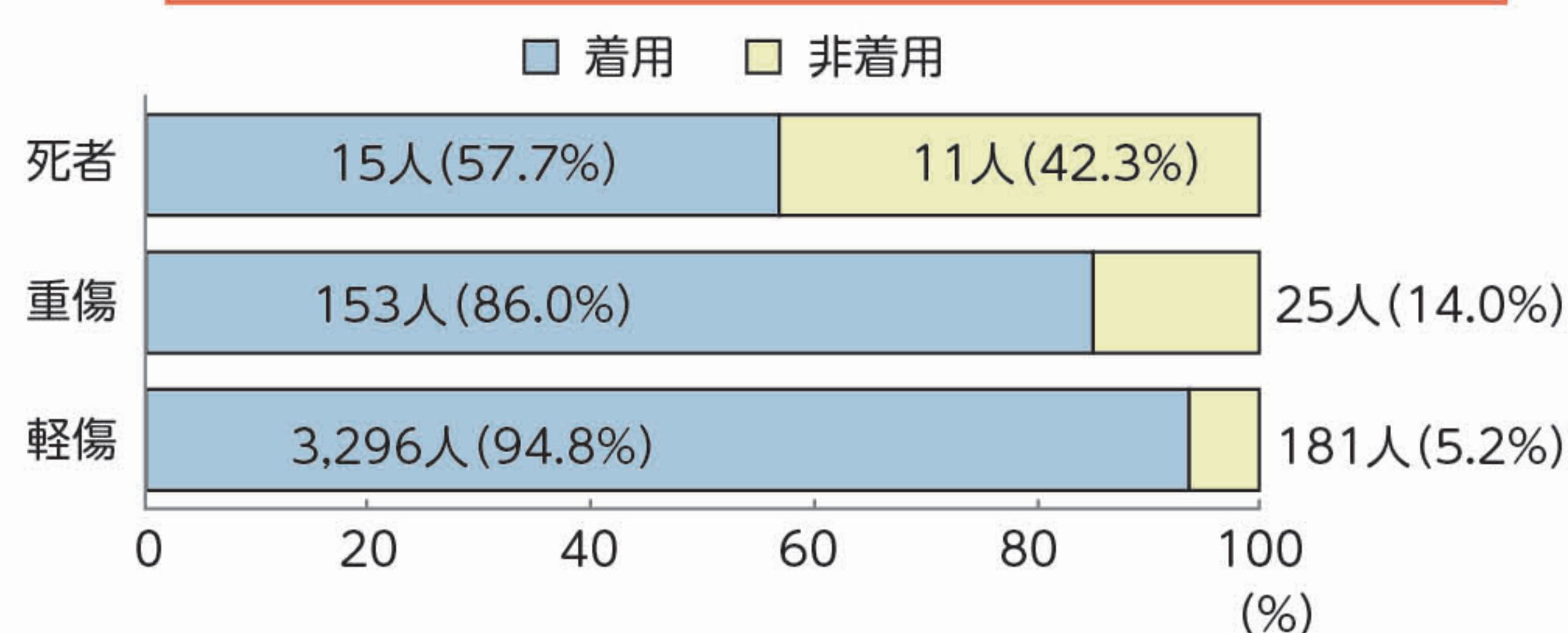
※人口は、令和5年12月末現在の住民基本台帳人口（宮城県）

※富谷市は旧黒川郡富谷町を含む

シートベルトの着用状況（令和5年）

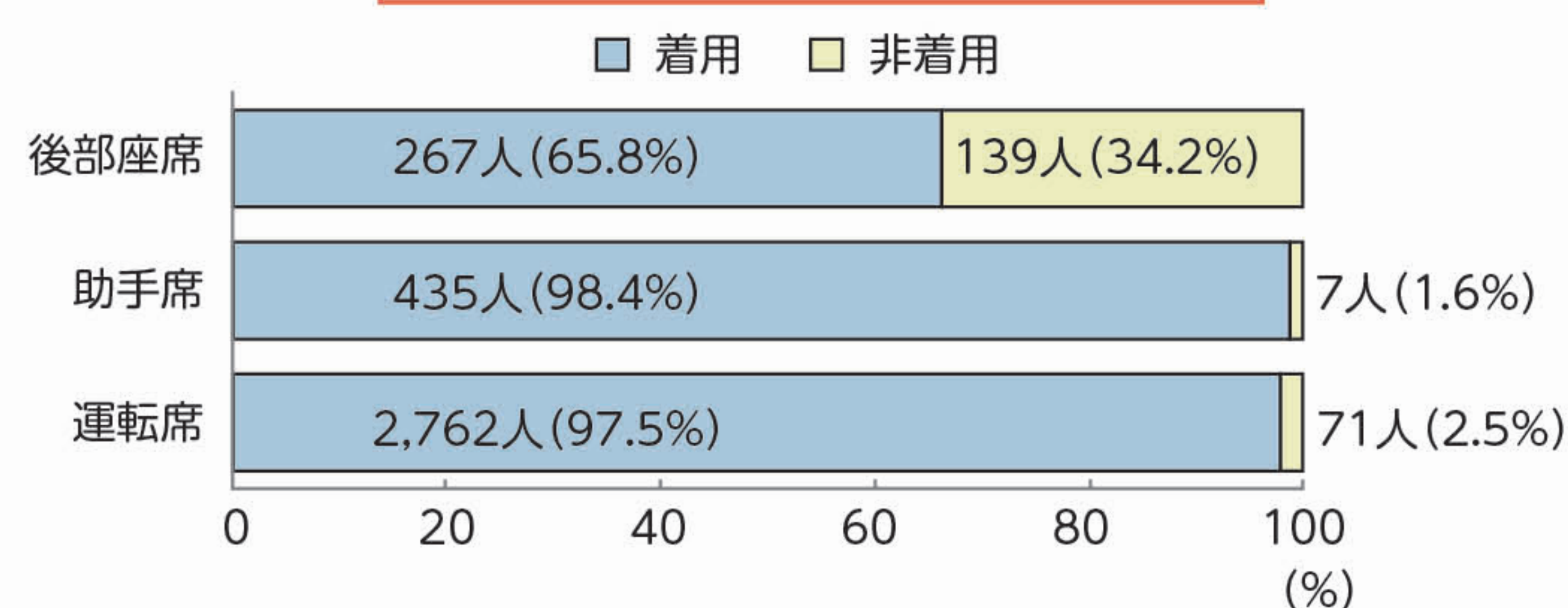
死傷者別シートベルト着用率

けがの程度が重いほど着用率が低くなっている



乗車別シートベルトの着用率

後部座席の着用率が極めて低い



交通ルール 守るあなたが 守られる